

きたうら

題字／第三代理事長 佐藤貞一氏書

第 33 号

(通巻第56号)

令和5年8月1日

■発行

公益社団法人

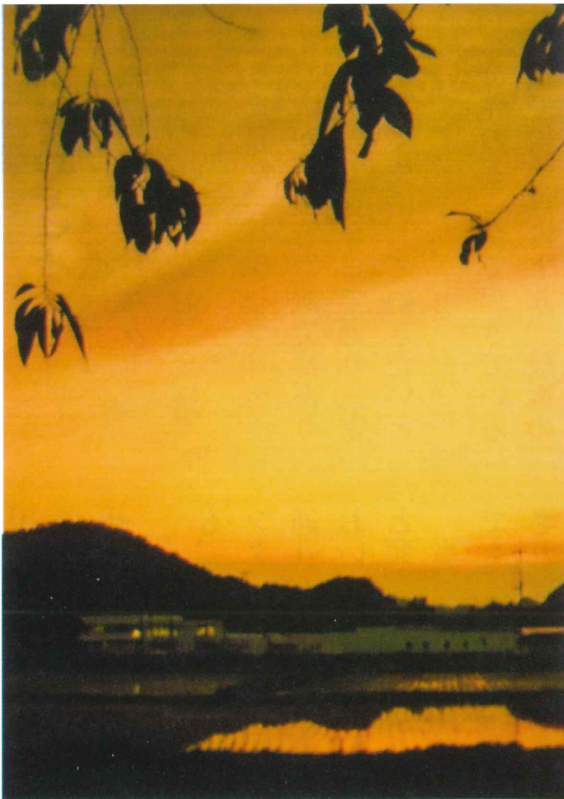
仙北市シルバー人材センター

仙北市角館町北野62-2

電話55-1646 / FAX55-1652

E-mail:kitasen@sjc.ne.jp

(HP)<https://webc.sjc.ne.jp/kitasen/>



夕暮れの
水田に映す
あかね雲



田植え後の
あぜにキジが
エサを食む



会報シルバーきたうらの、表紙に載せる写真を広く会員の皆さんから募集しますので写真に簡単なメッセージを添えて応募して下さい、お待ちしております。



会員拡大をめざす

公益社団法人仙北市シルバー人材センター

理事長 **山田 勝洋**

皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

二〇二〇年から猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症も、このところ大分下火となり感染症法上も季節性インフルエンザと同じ五類に

なりました。しかしコロナウイルスが消滅した訳ではありませんので、今まで通り三密を避けて生活していきたいと思えます。

世界のどこかで起きている内戦や紛争等により、最近の異常な物価高で、日常生活も

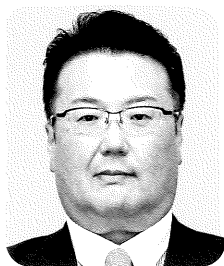
困難な時代になっている状況です。一日も早く平穏に暮らせるよう祈るのみです。

しかしそんな時代にあっても、当仙北市シルバー人材センターの業績は引き続き例年通り若しくは、令和四年度において、一割程業績アップと順調に推移しています。

当センターでは高齢の方々でも活躍でき地域社会に期待される組織として、又会員の皆さんの健康の保持に寄与し

地域の皆様のニーズに応えるセンターとして会員拡大に努力し会員減少に歯止めをかけ、センターの弱体化に繋がらないよう会員、役員が一丸となって奮起したいと思っています。

これからも皆様に信頼されるよう事業に邁進してまいりますので、今後共、ご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



ごあいさつ

仙北市長 **田口 知明**

皆様におかれましては、日頃より仙北市の取り組みをご支援いただき、心より御礼を申し上げます。変わらぬ行政事業サポート、また会員の健康保持と生きがいづくりなど、積極的に取り組まれていることに重ねて敬意を表します。

動も制限されてきたものと思えますが、新型コロナウイルス感染症は五類に移行し、感染状況は下火になっています。そして、市民活動すらままならない状況のコロナ禍から抜けだし、やっと日常生活が戻ってきています。

転じており、高齢化が加速しています。仙北市においても少子、高齢化が急激に進み、人口減少が著しく進んでいる現状があります。仙北市の昨年度の出生数は七十人で、高齢者比率は約四十五パーセントとなっています。このような中、皆様は間違いなく仙北市の暮らしと経済を支える力になっています。

これまでのシルバー人材センターの広範な取り組みにより、市民生活も市役所業務も

本當に助けられました。少子、高齢化社会、人口減少の中で人手不足が続く、地域が存続し続けるには費センターの役割が益々重要になります。また、皆様のご協力は、私が掲げる市政理念である「幸福度全国No.1」の仙北市の実現は叶いませんので、どうぞ今後とも健康に十分ご留意をいただき、仙北市を支える主体者として、さらなるご活躍をご祈念申し上げます。



令和5年度定時総会 開催

去る 6月9日(金)に、西木温泉ふれあいプラザクリオンを会場に開催いたしました。

「新型コロナウイルス感染症」が第5類に引き下げられましたが、感染リスクを回避することを第一に考え、感染防止対策を講じての開催となり、書面による議決権行使書、委任状の提出など合わせて総会員の過半数を超えたことにより総会が有効に成立し、議案は原案の通り全て承認、可決されました。



会員の広場

伝わったもの

伝えられるもの

菅沢班 井上 久美子

三年前の今頃は新型コロナウイルス禍の最中で、マスクが手に入りにくい、手作りをしていました。ミシンを常にテーブルの上に置き、時間があればその前に座っていたことを思い出します。

私が今使っているミシンは四十年ほど前、中古だけれど十分使えるといつて母が買ってくれたものです。稼働年数はそれ以上になる計算ですが今も現役です。

母は洋裁ができ、家族の洋服の多くは手作りでした。母の作業を見ていたおかげで、ミシンの使い方や縫い方は自然と身につけていました。子どもが生まれた後、小さなかつぼう着を作ったのが私の初作品でした。

それからは、子ども達の保育園入園、小学校入学に合わせて

様々な袋物を作ったり、成長に合わせて洋服を作ってあげたりするのに大いに役立ちました。

作りたいと思うものが出てきますと、母が残した布や古い着物をほどこいて、夢中になって作り上げます。最近では、子どもの頃に人形の服を作ってもらったように、私も孫を喜ばせようと人形の洋服作りを楽しんでいます。

父のDIYもまた、子どもの頃からずっと見て育ちました。私の勉強机や本棚は、すべて父の手作りでした。父は全くの素人でしたが、物もお金もない時代に満たされた思いにさせてくれました。本棚は今でもその役目を果たしています。

大きな物では、車庫も父の手作りでした。仕事が休みの時は、土台や柱の形、長さを計算し、図面に起こしたのを今でも覚えています。力仕事はできませんでしたが、釘打ちなどはやらせてもらったおかげで、大工道具の使い方はそこで覚えられました。

出来上がった車庫の扉は観音開きでした。素人のこと、きつちり閉じることはできませんでしたが、立派な車庫が完成しました。材料はほとんどが廃材を利用したもので、工夫してものを作る楽しさや喜びはそこで覚えられました。

父や母から知らず知らず伝えられたものは、まだまだあります。料理や漬物もそうです。嫁いだ娘に「あの〇〇どうやって作るの。」と聞かれると子どもの頃に口にした味になるよう

に教えてあげることができません。材料や作り方をよく覚えていたと自分でも嬉しくなります。

私達が生きてきた中で、仕事や生活を通して、伝えてもらったものが多々あるのではないのでしょうか。直接教えられないこともあれば、働く姿を見て身についたこともあるでしょう。自分が経験してきたことを元に、子ども達や周りの人達に何かしら伝えてあげることができるよう

に毎日を元気に過ごしていきたいと思っっています。

写真コーナー



先日、ドライブをかねて千屋のラベンダー園と大仙の農業科学館に花の観賞に行ってきました。科学館でバナナの花が咲いていると聞いて寄ってみました。見事に一輪咲いていました。

ラベンダーはこれからが見頃をむかえそうでした。バラは過ぎたのや蕾も有りまだまだ見れそうでした。暑い1日でした……。 (長久内班：伊藤謙悦)

お客様の声

頼もしい存在

(株)角館芝浦電子

当社は、温度センサ売上シェア世界No.1の芝浦電子グループとして、ここ秋田県仙北市角館にて、主に次世代ハイブリッド車、電気自動車用温度センサの製品設計から製造・FA開発・品質管理まで一貫して行っております。旧小学校跡地に位置し、春には桜が咲き誇り、チューリップが咲き、初夏を感じる頃には「シルバーさんに作業依頼させて頂く時期だなあ」と毎年感じております。

年二回社屋周辺、駐車場など広範囲にわたる除草作業をお願いしており、親しみやすい人生の先輩方をお願いできるので、除草作業について無学な私にとっては、心強く、頼もしい存在です。事前の作業確認も十分行っていたいただき、依頼通りの仕上

がりに毎回、大変満足しております。ます。

丁寧な作業のおかげで、駐車場出入口の視界良好はもちろん、近隣の保育園児たちも安心して、散策活動ができております。

これからも、是非お力をお貸し願えればと思います。今後ともよろしくお願い致します。



会員の声

シルバー

中央班 細川 忠利

「シルバー人材センター」という団体があるということは認識していましたが、どのようなしくみになっているのかは全く知りませんでした。ただ仕事を退職した後で、時間の過ごし方にとまどっていましたので、そうした時にシルバー人材センターの事が頭に浮かんできまして、会員に登録してみようと申し込

みをしました。そうこうしているうちに仕事を紹介して頂き心に張りが出てきだして、社会参加が出来ている事を実感している日々を過ごしています。

今後共宜しくお願い致します。

白樺の子供達と

生保内班 藤沢 繁永

ショートステイの夜間見守り業務と、白樺児童会の学童保育を兼務しています。

白樺の方は不定期な為、一ヶ月程のブランクがあったりしますが、久しぶりに出勤した時でも、「先生、久しぶり！」と抱きついて来る子や、手を振って挨拶してくれる子供達に会えるのは、嬉しい限りです。

子供達の祖父母と、ほぼ同世代な事から、「おじいちゃんはお〇〇さんで、おばあちゃんはお〇〇さんでしょっ」と問いかけると、「えっ！どうして知ってるの？」と驚いて返事する子もいます。そんな時は、「先生は神

様ですから……。」と返しますが、流石に、「じゃあ、ママの名前は？」と聞かれると、「うーん、神様にも分からない事がある。」と糊塗したり、プライバシーにも注意しながら、コミユニケーションを図っています。

一年生のうちは比較的静かなのですが、二年生のクラスになると、蜂の巣をつついた様な騒ぎ……。

一度や二度の注意はどこ吹く風で、「静かにしろ！」と、どなってしまいう事もあります。

最後に、気になっている事を一つ……。

子供達の鉛筆の持ち方についてです。正規の持ち方をしていく子は一割程、極端な例としては、握りこぶしのまま、書いている子も見受けられます。家庭の躰にもよるのでしようが、電卓やスマートフォンが氾濫し、図面の作成等も、コンピュータでできる昨今、もしかすると筆記という文化の衰退の兆しかも知れません。

文芸

短歌

俳句

神代班 大山 優子

○十指みな農奴となりて草摺る

○のびきった輪ゴムのような

熱帯夜

○梅の実を酒に酔わせる狂言師

松木内班 橋本 勲

○病癒え仙台城址の青葉かな

○螢狩りタイムスリップの

砂利の道

松木内班 橋本 敦子

○参拝の二人を撫でる青葉風

菅沢班 小田長 幾子

○桜の実今年もむくどり忘れずに

一粒残さず去っていきなり

○若者の満面笑顔祭の夜

耐えて三年幸あれ願う

雲沢班 菅原 シホ子

○甘き香は階下に挿せる黄バラより

燻りて朝の空気とまじる

○断捨離の第一段階要る要らぬ

花占いのごとく分けゆく

西明寺班 阿部 栄子

○陽光は雨粒照らしキラキラと

垣根のみみじに吾立ちすくむ

○新生児不慣れな父の腕の中

ガーゼのミトンが可愛いさそそる

松木内班 橋本 敦子

○こまち号田沢湖・盛岡・仙台・

杜の都の青葉の波濤

○五枚入る百円引の豚ロース・

レモン一個を共に購う

松木内班 伊藤 恭子

○いつまでも笑顔で咲かず幸に花

○梅雨入りにあじさい咲いて

癒やされる

おまけ

○失敗し残骸海に捨てたまま

知らんふりする北朝鮮

川柳

北部班 青山 甫

○鷺の群れ川にも並び餌を捕る

○友惚ぶ思い淋しや蟬時雨

松木内班 伊藤 謙悦

○打つてよし投げてもしける

走ります

○園児等が梅雨の晴れ間に

さつま植え

○ソラマメが早く食べると頭たれ

広報委員会では、会員の皆さん

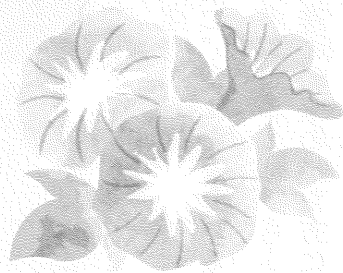
からの文芸を、随時募集しております。

新入会員の紹介

令和4年7月から令和5年6月までに、会員となった
仲間35名をご紹介します。

中央班	高橋 昉 臧	小勝田班	藤 枝 友子
中央班	高橋 礼子	菅沢班	高橋 サツ子
小勝田班	藤 田 義春	菅沢班	熊谷 広美
小勝田班	藤 枝 嘉彦	菅沢班	藤原 厚美

雲沢班	藤原 務	生保内班	島川 里美	西明寺班	佐々木 康治
雲沢班	鈴木 孝昭	生保内班	田口 幸子	西明寺班	椎名 一男
神代班	菊池 正平	生保内班	千葉 宗一	西明寺班	江橋 良雄
神代班	佐藤 忠男	生保内班	田口 昭英	西明寺班	芳賀 龍一
神代班	佐藤 テツ子	生保内班	荒木 明美	松木内班	門脇 博聖
神代班	佐藤 喜代治	生保内班	富嶋 明功	松木内班	鈴木 重藏
神代班	千葉 利美	西明寺班	佐藤 小夜子	松木内班	浅利 正一
生保内班	工藤 康和	西明寺班	田村 広子	松木内班	中田 一美
生保内班	渡部 春和	西明寺班	佐藤 週二	松木内班	阿部 明雄



事務局だより

《センター名入りヘルメットの販売について》

以前、平成27年度に販売いたしましたセンター名の入ったヘルメットについて、再販売しております。安全対策のひとつとして、安全・適正就業委員会に於いてヘルメットの着用を義務付けている職種がありますので、必要な方はお申し込みください。

なお、お渡しできるまで時間を要しますのでご了承ください。

◇ エアライトシリーズ(ホワイト×グレー)

※SCマーク、センター名入り(緑) 1個 **3,850円**(消費税込み) ※送料別途

《ヘルメット着用義務 職種》

・草刈り(機械刈り) ・伐採、枝払い作業 ・塗装作業 ・植木などの剪定作業 ・冬囲い及び冬囲い撤去作業

《会員向け「スマホ教室」開催のお知らせ》

シルバー人材センター事業に於けるデジタル化を整備、促進することを目的に、会員向けの「スマホ教室」の開催を予定しております。

令和3年8月よりショートメッセージの活用を開始しているほか、コロナ禍での事業運営を余儀なくされたことから、シルバー人材センターの運営においてもデジタル化が進んでいることをふまえての対応であります。

今後の予定につきましては、毎年開催しております地域班会議の招集範囲で開催したいと考えておりますが、時期につきましては電話会社との協議を経て改めてご案内いたしますので、この機会にご参加くださいますようお願いいたします。

《携帯「ショートメッセージ(SMS)サービス」について》

現在、必要に応じて会員のスマートフォン・携帯電話に「ショートメッセージ(SMS)」で、センターからの事務連絡や会議、イベントなどの案内を一齐送信しています。

※「ショートメッセージ」とは……携帯電話番号を用いた短文でのメッセージです。

【受診可能な機器】 ・スマートフォン(スマホ)、携帯電話(ガラケー)

【SMS送信元(センター)の番号】

・送信元(仙北市シルバー人材センター)の電話番号は、受け取る方(シルバー会員)の携帯電話の契約会社ごとに異なります。

携帯電話の契約会社	携帯電話に表示される電話番号
NTTドコモ、au、楽天モバイル	050-5491-4105 または +81 50 5491 4105
Softbank、Y!mobile	242244

○上記番号に電話やメッセージを返信しても届きませんので、返信はしないでください。

○センターからのSMSは必ず上記番号から届きますので、番号をご自身のアドレス帳に登録すると便利です。

○メッセージ文末に「URLアドレス」が記載されていたら、「URLアドレス」をタップしていただくことで、センターでは誰がメッセージを確認したかがわかります。

【注意事項】

○みなさんが受診した「SMS」には料金はかかりません。

○メッセージ文末の「URLアドレス」をクリックするとパケット通信料(データ通信料)が発生します。パケット料金はご自身の携帯電話会社との契約内容で変わります。

事務局人事

〔退職〕

○業務係

門 脇 幸 子

令和五年三月三十一日付で退

職されました。令和三年七月一

日より一年九か月の間、大変ご

苦労様でした。

〔任用〕

○デジタル化促進担当業務担当

永 浦 慧

(令和五年四月一日付)

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

糸井正司さん(八十四歳) 中央班

藤田鉄夫さん(七十八歳) 小勝田班

菅原豊秋さん(七十四歳) 白岩班

藤原 満さん(七十六歳) 菅沢班

中島秀美さん(七十三歳) 生保内班

三浦謙一さん(七十四歳) 西明寺班

同世代の仲間と一緒に働いてみませんか？

当センターでは、随時、仙北市にお住いの健康で元気な皆さまをお待ちしております。

特に、「植木等の剪定」や「草むしり」などの依頼が増えてきております。

60歳以上で働く意欲があればどなたでも会員になれますので、お友達同士やご夫婦お揃いで説明会へ参加してみませんか？

お話を聞くだけでも構いませんので、お気軽にお問合せください。



入会説明会の開催日

令和5年 8月21日(月)	令和6年 1月22日(月)
9月20日(水)	3月21日(木)
10月20日(金)	4月22日(月)
11月20日(月)	5月20日(月)
12月20日(水)	6月20日(木)
	7月22日(月)

※ 説明会へ参加希望の場合は、準備の都合により事前の申込みをお願いします。なお、2月の開催はありません。

【お問合せ先】 ☎55-1646



【発注者の皆様へ】

《会員就業時の対応について》

シルバー人材センター会員の就業基準につきましては、「請負・委任」もしくは「派遣」による受注を基本としております。

お客さまとの契約で「請負・委任」による受注の場合は、雇用契約ではありませんので、依頼された作業内容の範囲内での就業となり、仕事の完成を目的としていることから、仕事内容の変更や追加等をされる場合は改めて契約を取り交わす必要がありますので、その際はセンター事務局までご相談ください。

また、就業中の休憩に関しては、作業の進み具合により、必要に応じて会員が各自休憩を取らせていただいておりますが、夏場など炎天下での作業の際は熱中症対策としてこまめに休憩を取り、水分補給等させていただいておりますのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

なお、就業上の問題や不明な点などありましたら、センター事務局までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

《編集後記》

一瞬「えっそこまで！」とたまげてしまった。テレビで「宇宙ビジネス展開」の話がその時凄く途轍もなくビッグな内容が。なんとなんと宇宙に宿泊建設の計画が有り、業に於ける予定が在るとか。今はまだ、ちょこっと出かけて来るよ、という場所ではありませんが何時かずいっと先には、各々の賀寿等で行き先が宇宙。〇〇ホテルの案内状が届く時代がやって来るかも知れません。集い談笑出来ることを夢に魅了健康年齢を維持して延長して……などどでっかい夢想像してみませんか？

盛夏です、お互いに日々自愛を心掛け更に、「腹と相談、んみゃもの食俺も食う」をモットーにパワーを充電し、心身の健康と安全第一で気楽に喜ぶ・参りましょう。

会員さんは《知恵と智慧》を合わせ持つ人財の方々です。頼りにしてたんせ。

広報委員 阿部栄子